

国際経済学部 2020年4月開設 国際経済学科

2022年
新校舎
完成予定



新潟県立大学で
最新の国際経済・地域経済を学びませんか。

グローバルな視野と地域社会への理解を兼ね備えた
国際経済人を育む、新学部が誕生します。

実践力への学び

2020年4月開設 国際経済学部 国際経済学科

地域社会からの高まる期待を受け、最新の経済学を理解し、グローバルな視点と高い専門性を持った国際経済人の育成をスタートします。

ここ新潟で、世界を舞台に活躍する力を身に付けませんか？

育成する人材像

最新の経済・産業・企業を理解する経済学の専門知識、データや情報の分析力、確かな語学力と国際感覚を備えた、国際経済・地域経済のフィールドで活躍できる人材を育成します。

身に付く能力

最新の経済・産業・企業を理解、分析する能力

貿易や金融を通じたグローバル経済の仕組みを、産業・企業の活動だけでなく、地域経済との繋がりという観点からも理解し、分析する能力を磨きます。

データ・情報を読み解き、分析する力

高度に情報化する社会に対応し、多様な課題の解決に必須の知識として、経済学と関連させた情報・データ分析を基礎から応用まで学びます。

グローバルな活躍を支える確かな語学力

実用的な英語力に加え、ロシア語・中国語・韓国語の基礎が身に付きます。さらに海外留学、海外研修、英語による専門科目の講義により、実践的な国際コミュニケーション力が養えます。

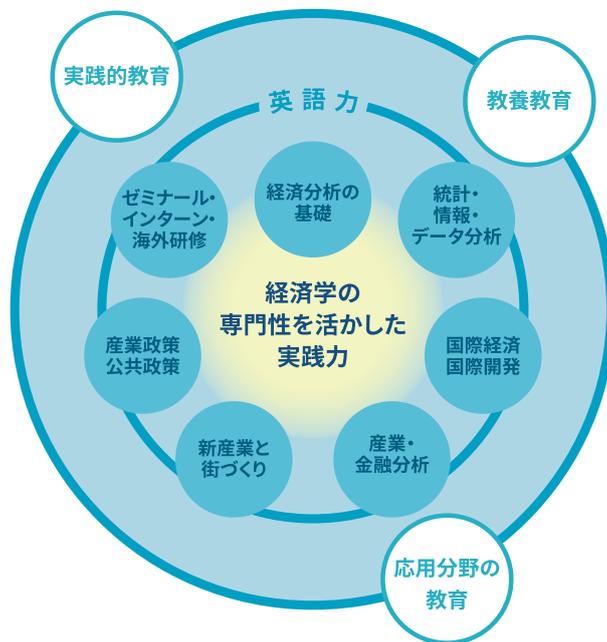
学びの特徴

多様で実践的な科目群による教育

最新の経済学を、基礎から応用・発展まで学び、経済・産業・企業の仕組みを理解。

経済学と関連させながら、実践的な情報・データ分析力を養う。経済統計などの授業が充実。

ネイティブスピーカーによる英語表現力を身に付け、英語で学ぶ経済学の授業により実践的英語力を養う。



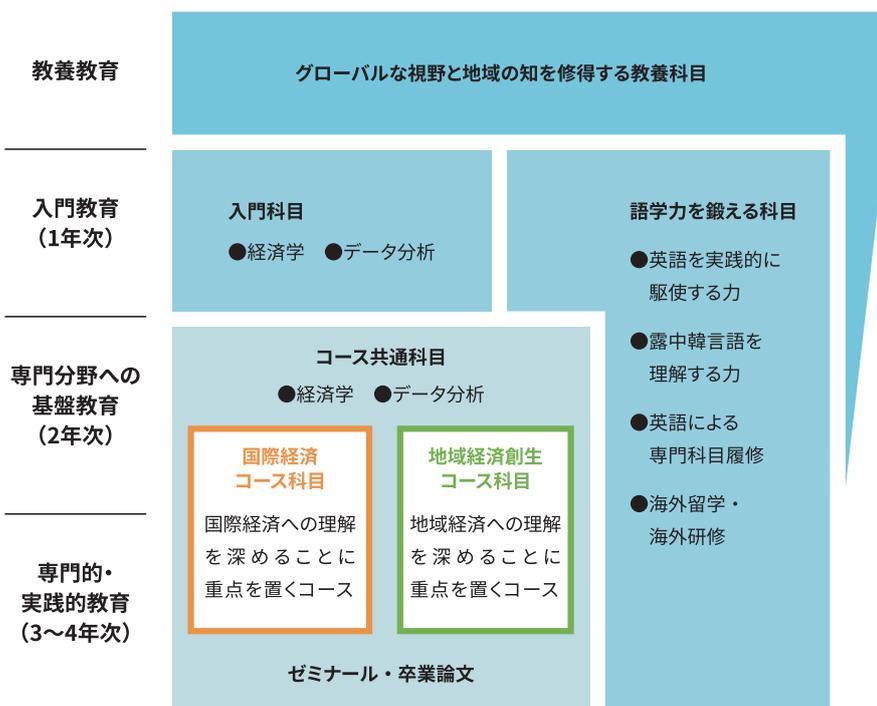
ロシア語・中国語・韓国語から一つを選んで、基礎からインターネット上で経済情報の入手や閲覧ができる力を身に付ける。

課題解決に必要な主体性、協調性を身に付けるための海外研修や企業等でのインターンシップを実施。

自分の頭でとことん考え、それを相手に伝える表現力を磨くための少人数のゼミナール(演習)が充実。

体系的・段階的に理解を深め実践力を身に付ける4年間

4年間の履修の流れについて



1年次は、幅広い教養教育と、多彩な入門科目で、基礎からやさしく学びます。

2年次からは専門分野への基盤教育として、東アジアをはじめとする国際経済における経済・産業・企業の発展を担う人材の育成を目指す国際経済コース、地域における経済・産業・企業の創生と持続的発展を担う人材の育成を目指す地域経済創生コースの2コースから選択できます。

3・4年次からは、少人数のゼミナール(演習)、英語による専門教育を組み合わせたハイレベルな学びに加えて、国内海外研修などを選択することにより、専門力・実践力を高めることができます。

こうして、4年間を通して体系的・段階的に理解を深めて実践力を身に付けます。

カリキュラムの内容と学び方

経済・産業・企業に関する基礎的理解力・応用力、情報分析力、グローバルな視野からの



学びを通じて活躍できる分野

体系的・段階的カリキュラムに基づく学びを通じて、専門性と実践力を身に付けて卒業します。

卒業後には—

高い語学力と国際経済コースで学んだ幅広い専門力を身に付けた学生はグローバルに発展する企業、商社、外国企業等

高いデータ分析力を身に付け専門科目を幅広く学んだ学生は国家公務員、地方公務員、シンクタンク等

地域の産業への関心を深め語学力やデータ分析力を身に付けた学生は地域経済とともに発展する企業、金融機関等

幅広い分野での活躍が期待できます。

実践力の涵養をめざし、4年間にわたる体系的・段階的な教育カリキュラムを提供します。

コース共通科目

コース共通科目(2年次にはミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済政策等、3年次には公共経済学、金融、規制と競争の経済学等)では、いずれのコースで学ぶ上でも必要とされる基礎的分野を履修します。

例えば、「ミクロ経済学」では財・サービスの生産者・消費者の行動原理、取引される市場の競争原理など経済メカニズムの基本を学びます。「マクロ経済学」では国の豊かさ、経済成長、景気循環、経済政策を学びます。「計量経済学」では経済データを用いて経済・産業・企業の特徴を解明し予測する上での基礎的理論やスキルを学びます。また、「金融」では貨幣や銀行の役割・資金循環のメカニズム、「規制と競争の経済学」では独占の弊害・規制の非効率性などを学びます。

国際経済コース科目

国際経済コースでは国際的視点から経済・産業・企業を学ぶための科目を履修します。

国際貿易、国際金融、開発経済、中国経済、ロシア経済等の科目の履修とともに英語による専門科目(Current Issues in the World Economy, Current Issues in the East Asian Economy, Internationalization of Firms, Global Financial Market, Economic Integration in ASEAN 等)を履修することにより、専門力と英語力の両方のアップに取り組みます。

「国際貿易」では貿易の起源・自由貿易の利益・貿易政策・貿易ルール、「国際金融」では国際通貨・為替・国際資金循環、「Internationalization of Firms」では企業の国際展開・多国籍企業等について学びます。

地域経済創生コース科目

地域経済創生コースでは地域の経済・産業・企業の実態を踏まえて地域経済の発展メカニズムや課題を学ぶための専門科目(地域産業創出概論、地域情報論、地域イノベーション政策、地域産業論など)を履修します。

「地域産業創出概論」では新しい産業や事業を地域に生み出していく方法を学びます。「地域イノベーション政策」では地域経済活性化に着目してイノベーションを生むメカニズムの解明・政策支援の課題などを理論・実証両面から学びます。

また、「地域産業論」ではものづくり産業・サービス産業・地域のインフラ関連産業など具体的な産業の実態を踏まえた地域経済活性化の課題と対応策を学びます。

国際経済学部の求める学生像

- 国際経済及び地域経済に関心を有し、専門的能力を高めることに意欲を有する者
- 経済を読み解くための情報・データに関心を有し、その分析能力を高めることに意欲を有する者
- 国際経済や地域経済に関して学んだ知識や思考力を生かして社会や地域に貢献する意欲を有する者

入学定員(募集人員)及び入学者の選抜方法

下記の入試に係る詳しい情報はホームページ、または「新潟県立大学入学選抜要項」をご覧ください。

入学定員

入学定員	募集人員				
	一般選抜			推薦入試	AO入試
	A日程	B日程	C日程		
90人	40人	20人	5人	25人	若干名

入学選抜の実施教科・科目等

区分	大学入試センター試験の利用教科・科目	個別学力検査等
一般	A日程 【5教科5科目又は6科目】 英語(リスニング含)、国語、数学、地理歴史または公民から1科目、理科	英語(必須) 数学、小論文のいずれか
	B日程 【3教科3科目】 英語(リスニング含)、国語、数学、地理歴史または公民から1科目	英語(必須) 数学、小論文のいずれか
	C日程 【2教科2科目】 英語(リスニング含)、数学	小論文
推薦	—	小論文、面接、書類審査
AO	—	面接、書類審査

学費

初年度納入金(予定)

●下記の内容から変更となる場合があります。

入学料	新潟県の住民	282,000円
	上記以外の者	564,000円
※「新潟県の住民」とは、学生本人又はその配偶者若しくは1親等の親族が、入学前年の1月1日以降引き続き県内に居住している者をいいます。		

授業料	年額	535,800円
-----	----	----------

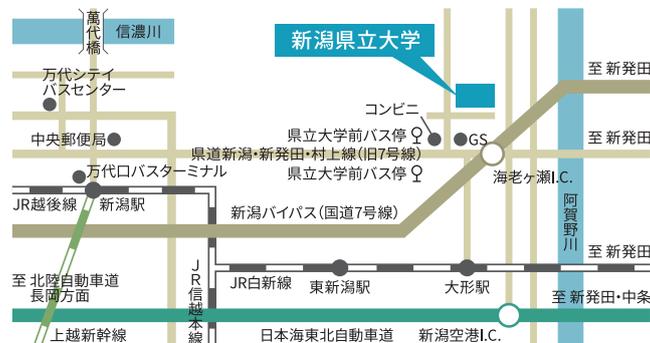
ACCESS GUIDE



近郊マップ

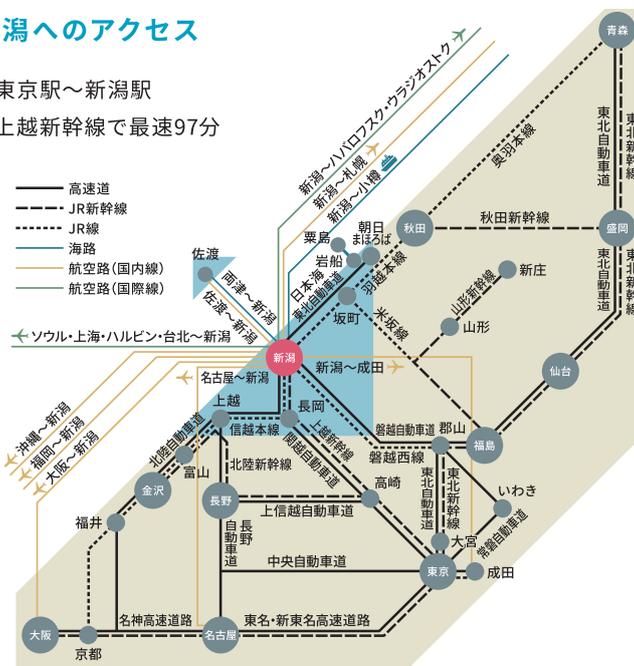
JR新潟駅から交通機関をご利用の場合は

- 新潟駅万代口バスターミナル11番のりばから「大形線」に乗車(所要時間約25分/片道330円)、「県立大学前」下車、徒歩3分
※「津島屋」行きに乗車の場合は「大形本町」下車、徒歩8分
- JR白新線「大形駅」下車(所要時間約10分/片道200円)、徒歩約15分
- タクシーで約20分



新潟へのアクセス

- 東京駅～新潟駅
上越新幹線で最速97分



【お問い合わせ】

新潟県立大学 事務局企画課

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471番地

TEL : 025-368-8224 E-Mail : ecinfo@unii.ac.jp



気になる入試情報などを的確にお伝えします

入試の最新情報は、随時ホームページなどを通じてお知らせします。カリキュラムや教授陣など関心の高い情報を適時適切に提供します。

<http://www.unii.ac.jp/pre-econ/>